

令和2年度日本蚕糸学会賞・日本農学賞の受賞候補者の推薦について

平成31年4月

日本蚕糸学会

令和2年度日本蚕糸学会賞・日本農学賞の受賞候補の推薦を募集いたします。推薦は、定款第4条および細則第18条の趣旨に即し、下記の要領で行って下さい。多数の会員の皆様からの推薦を期待いたします。

推薦要領

- 1) 日本蚕糸学会賞の受賞者および日本農学賞の受賞候補者は発表された論文、著書または発見、発明の事実にもとづき、これを選考する。会員はそれぞれの賞に対して1名ずつを推薦することができる。これまで受賞した研究業績は避ける。
- 2) 受賞対象者は、正会員のほか、海外、学生、永年会員等を含むものとする。
- 3) 推薦者は個人とし、支部、団体等からの推薦の形はとらない。
- 4) 受賞者の決定は推薦人の多少に左右されない。
- 5) 日本蚕糸学会賞および日本農学賞の双方に推薦することができる。
- 6) 推薦書は別紙様式によりマイクロソフトワードで作成し、印刷・押印した推薦書と電子ファイルを記録したCDを併せて送付する。なお、CDに代わり、電子メールでファイルを送付してもよい。
- 7) あて先は、
〒305-8634 茨城県つくば市大わし1-2 農業・食品産業技術総合研究機構内 日本蚕糸学会事務局
電子メール：jsss@silk.or.jp
とする。
- 8) 締切日 令和元年8月23日（金）

定款 第4条

この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行なう。

- (1) 学術講演会の開催
- (2) 会報の発行
- (3) 学術研究業績の表彰
- (4) 関連学協会等との連携および協力
- (5) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

2 前項各号の事業は日本全国において行なうものとする。

細則 第18条

蚕糸または昆虫機能利用に関する学術上顕著な業績をあげた会員に対し、日本蚕糸学会賞を贈呈し、これを表彰する。

蚕糸学賞および日本蚕糸学会賞受賞者と研究業績一覧表

(平成31年4月)

年度	回数	氏名	業績	年度	回数	氏名	業績
昭6	1	井上 柳梧	繭の解じょに関する研究	昭31	25	松本 介	家蚕生繭の乾燥に関する研究
7	2	田中 義麿	家蚕の遺伝学的研究				
8	3	横山 桐郎	蚕桑の害虫に関する研究	32	26	諸星静次郎	家蚕における眠性並びに化性の生理遺伝学的研究
10	4	松村 季美	家蚕の消化液及び体液に於けるアミラーゼ作用に関する研究			中川 房吉	繰糸並びに揚返中における生糸の張力に関する研究
11	5	木暮 楨太	光線並に温度の家蚕の化性卵色及び脱皮回数に及ぼす影響	33	27	堀田 禎吉	桑の分類と分布に関する研究
12	6	金子 英雄	家蚕繭セリシンの膠質化学的研究	34	28	高崎 恒雄 針塚 正樹	家蚕の育種遺伝学的研究 家蚕における二三の形質に関する生理遺伝学的研究
13	7	大沢 一衛	桑の細胞学的並に実験的研究特に「テトラプロイド」桑の出現と其品種育成上の利用に就て			大島 利通	桑の根の成長に関する生理生態学的研究
14	8	奥 正己	家蚕繭糸の色素に関する化学的研究	35	29	高見 丈夫	蚕の発生学的研究およびその蚕業上への応用
15	9	町田 次郎	家蚕の生殖細胞に関する研究	36	30	沓掛 久雄 福田 紀文	家蚕卵の保護に関する研究 家蚕絹糸蛋白質の形成に関する生化学的研究
16	10	小柳 達男	家蚕蛹のビタミンB ₂ に関する研究	37	31	大岡 忠三 松尾 卓見 嶋崎 昭典	生糸の色相に関する研究 桑芽枯病に関する研究 製糸工程の統計的管理法に関する研究
17	11	田島弥太郎	蚕のW染色体を含む転座に関する研究	38	32	早川 卓郎	蚕糸業の経済史的研究特に養蚕経営の歴史的变化について
18	12	川口 栄作	絹糸虫の細胞遺伝学的研究			小林 勝利	家蚕の神経分泌に関する研究
19	13	赤尾 晃	家蚕の新陳代謝に関する生化学的研究	39	33	入野野康彦 布目 順郎	家蚕の血球に関する研究 家蚕の呼吸器に関する研究
20	14	鈴木 純一	絹毛生糸に関する研究	40	34	小林 安 藤本 直正	自動繰糸機に関する研究 蚕繭繭色の生理遺伝学的研究
21	15	小針喜三郎	蚕品種の育成に関する研究	41	35	桑野 恒雄	養蚕技術の開発に関する研究
22	16	鈴木簡一郎	蚕の遺伝並に品種の育成に関する研究	42	36	関 博夫 糸井 節美	桑科植物の細胞学的研究 桑裏うどんこ病に関する研究
23	17	鈴木 三郎	絹糸物理特に野蚕糸等の降伏点現象に関する研究	43	37	吉武 成美 堀江 保宏	カイコの品種に関する遺伝生化学的研究 家蚕の炭水化物代謝に関する研究
24	18	田中 八郎	ラウジネスに関する研究	44	38	長島 栄一 神岡 四郎 山崎 寿	家蚕幼虫斑紋に関する発生遺伝学的研究 家蚕幼虫の前額神経球に関する研究 ウイルス性軟化病に関する一連の研究
25	19	佐藤春太郎	単為生殖を中心とする家蚕の細胞学的研究	45	39	岡野正一郎 山口定次郎	養蚕業に関する経済的研究 家蚕幼虫消化器官の局所的機能分化に関する研究
		高木 一三	桑の形態及び生理に関する研究	46	40	小野 四郎	生糸品質に関する繰糸の基礎的研究
26	20	石森 直人	家蚕濃病の研究			石川 誠男	家蚕の感覚に関する電気生理学的研究
		蒲生 俊興	家蚕の栄養生理の研究				
27	21	吉沢 弥吾	繭形質と生糸品質との関連性の研究				
28	22	吉田徳太郎	桑葉のエーテル可溶物に関する研究				
		辻田 光雄	家蚕の細胞における有形物質, 特にミトコンドリアの研究				
29	23	大村清之助	家蚕の生殖系に関する研究				
		村瀬 良一	絹糸の塩縮に関する研究				
30	24	有賀 久雄	家蚕における各種遺伝子の発現機構に関する研究				
		福田 宗一	家蚕の変態ならびに化性に関する内分泌学的研究				
31	25	門平潤一郎	家蚕の麴かび病に関する研究				

年度	回数	氏名	業績	年度	回数	氏名	業績
昭47	41	中島 誠	家蚕のカロチノイド繭色遺伝子の発現機構に関する研究	昭61	55	蒲生 卓磨	家蚕の絹糸および体液蛋白質の遺伝生化学的研究
		渡部 仁	家蚕ウイルス病の感染病理と宿主抵抗性に関する研究			佐藤 守	クワ縮葉細菌病の生態・系統及び遺伝に関する研究
48	42	川瀬 茂実	家蚕細胞質多角体病ウイルスの性状および増殖に関する生化学的研究	62	56	和久 義夫	家蚕変態の細胞・組織学的研究
		宮 慶一郎	家蚕生殖腺の発生に関する研究			福原 敏彦	家蚕細胞質多角体病の感染病理に関する研究
49	43	筑紫 春生	家蚕におけるリンケージ群に関する研究	63	57	菱谷 政種 宮 成壽	製糸業経営の研究 家蚕ウイルスの感染と発病防除に関する病理学的研究
		南沢吉三郎	桑の雌雄性分化に関する研究	平元	58	井上 元	家蚕の伝染性軟化病におけるウイルス増殖と発病制御に関する研究
50	44	北浦 澄	桑の凍霜害の発生に関する研究			木口 憲爾	家蚕における形質発現の内分泌支配に関する研究
		河上 清	蚕の糸状菌病における感染と薬剤抵抗性に関する研究	2	59	稲松 勝子	桑園土壌における有機物効果の解析並びに施用法に関する研究
51	45	上田 悟	蚕の成長に関する研究			白田 昭	桑の耐病性機構に関する研究
		本多 恒雄	桑のさし木に関する研究			柳川 弘明	家蚕人工飼料の組成改善に関する研究
52	46	江口 正治	蚕の消化酵素に関する生理遺伝学的研究	3	60	西出 照雄	絹素材生産情報の計測制御に関する研究
		赤井 弘	蚕の絹糸腺の細胞学的研究			小林 正彦	鱗翅目昆虫のウイルスに関する病理学的研究
53	47	井口 民夫	家蚕のアミノ酸栄養と代謝に関する研究	4	61	河原畑 勇	培養細胞系による蚕微胞子虫及び核多角体病ウイルスの感染病理学的研究
		向山 文雄	家蚕の唾腺を中心とした消化生理に関する研究			平林 潔	絹フロイプロロインの構造解析とその応用に関する研究
54	48	林屋 慶三	家蚕消化液中の赤色蛍光蛋白質の生成に関する研究	5	62	松原 藤好	蚕の無菌人口飼料に関する応用研究
		山口 邦友	家蚕細胞質多角体病ウイルスの変異系統に関する研究			石原 廉	蚕の微粒子原虫 <i>Nosema bombycis</i> の増殖機構に関する研究
55	49	山下 興亜	家蚕における炭水化物代謝と休眠性に関する研究	6	63	黄色 俊一	家蚕における量的形質の発現に関する神経内分泌学的研究
		重松 孟	家蚕絹糸腺の蛋白質代謝に関する研究			小林 迪弘	カイコ核多角体病ウイルスの増殖に関する生化学的研究
56	50	岩下 嘉光	家蚕ウイルス病の病理組織学的研究	7	64	新保 博	家蚕における含硫アミノ酸の利用・代謝に関する生理・生化学的研究
		大山 勝夫	桑の物質生産並びに根の機能に関する研究			山本 俊雄	家蚕における実用形質の遺伝・育種学的研究
57	51	荘野 修	養蚕経営発展の技術的特質に関する研究	8	65	河口 豊	カイコの卵形成および発生過程における形質発現に関する遺伝・生理学的研究
		北村 愛夫	製糸工程における絹繊維の界面現象に関する研究			市川 信一	カイコの E 偽対立遺伝子群に関する遺伝学的並びに発生学的研究
58	52	土井良 宏	家蚕の突然変異体に関する形質遺伝学的研究				
		飯塚 敏彦	家蚕の腸内細菌相および消化液抗菌作用に関する研究				
59	53	小松 計一	セリシンの溶解特性ならびに構造特性に関する研究				
		木村 滋	家蚕の脱皮・変態に関する生理化学的研究				
60	54	須貝 悦治	家蚕の雄性不妊に関する細胞学的研究	9	66		
		東城 功	倍数性桑樹の育成と利用に関する研究				

年度	回数	氏名	業績	年度	回数	氏名	業績
平 9	66	野口 洋子	家蚕ウイルス性の感染病理と診断に関する一連の研究	平 21	78	嶋田 透	トランスクリプトーム解析によるカイコのゲノム機能に関する研究
10	67	鈴木 幸一	天蚕の休眠機構と人工孵化に関する研究			木内 信	生理活性物質によるカイコ後胚子発育の制御とその内分泌機構に関する研究
		竹田 敏	カイコにおける眠性及び化性の化学制御に関する研究			大沼 昭夫	カイコの雌雄分別孵化の平衡致死理論の構築と実証に関する研究
11	68	山川 稔	昆虫の生体防御蛋白質の同定及び発現, 利用に関する研究	22	79	藤原 晴彦	カイコおよび昆虫の染色体末端構造に関する研究
		伴戸 久徳	家蚕軟化病ウイルス遺伝子の構造及び機能に関する研究	23	80	町井 博明	クワの不定芽培養系の確立とその利用技術の開発
12	69	田村 俊樹	カイコにおける有用遺伝子の解析と導入に関する研究			川崎 秀樹	翅原基を用いたカイコ変態の遺伝子発現機構の解析に関する研究
		柳沼 利信	カイコ胚休眠の分子生理学的研究	24	81	小林 淳	家蚕と野蚕の特性を活かした新規遺伝子発現系の開発と利用技術の確立
13	70	三浦 幹彦	蚕の吐糸営繭行動の三次元画像解析とそのモデル化			高林 千幸	カイコ絹の生活用及び医療用資材の作出に関する新製糸技術の開発研究
		森 肇	バキュロウイルスのベクター機能開発と形質転換技術への利用	25	82	佐藤 令一	カイコにおける Bt 毒素の受容体と殺虫機構に関する研究
14	71	マリアン・ゴールドスミス	カイコのコリオン遺伝子群に関する分子遺伝学的研究			伴野 豊	家蚕とクワコにおける形質変異および染色体変異に関する遺伝学的研究
		藤井 博	家蚕キモトリプシンインヒビターに関する遺伝生化学的研究	26	83	池田 素子	核多角体病ウイルス感染チョウ目昆虫細胞における抗ウイルス応答に関する研究
15	72	古賀 克己	カイコ卵の初期発生におけるタンパク質の合成調節に関する研究			平山 力	カイコにおける特異的代謝機構に関する研究
		川村 直子	蚕の生殖細胞の発生および分化に関する研究	27	84	東 政明	昆虫の pH 調節・水分管理機構に関する分子生理学的研究
16	73	前川 秀彰	カイコゲノム構造の進化における転移因子様配列の役割に関する研究			朝岡 潔	カイコをはじめとする鱗翅目昆虫の味覚受容と摂食行動制御の神経機構の解明
		坪内 紘三	絹タンパク質の機能解明と新素材開発に関する研究	28	85	浅野眞一郎	新規殺虫性タンパク質遺伝子の発見, 機能解析ならびに応用に関する研究
17	74	三田 和英	カイコゲノム情報の解析と利用に関する研究			佐原 健	カイコにおける染色体同定技術の確立と鱗翅目昆虫遺伝子 FISH マッピングへの応用
		普後 一	カイコガ羽化行動に関する生理・生化学的研究	29	86	門野 敬子	カイコの濃核病ウイルス感染性に関わる遺伝子の単離と機能解析
18	75	今西 重雄	カイコの初代細胞培養新技術の開発と応用に関する研究			日下部宜宏	昆虫ゲノム DNA の安定化・維持機構に関する研究
		小島 峯雄	クワの <i>in planta</i> 形質転換法の開発	30	87	勝間 進	バキュロウイルスの宿主制御機構に関する研究
19	76	杉村 順夫	クワ巨細胞におけるカルシウム集積に関する細胞生物学的研究			岩野 秀俊	家蚕微粒子病における感染発現と病原性の遺伝的多様性の解明に関する研究
		原 和二郎	cDNA プローブと RFLP を用いたカイコの遺伝解析法の確立と利用				
20	77	土田 耕三	カイコ Y 遺伝子とその対立遺伝子の分子機構の解明				
		甲斐 英則	カイコ卵の休眠開発に関する研究				

年度	回数	氏名	業績	年度	回数	氏名	業績
平 31	88	竹村 洋子 塩見 邦博	精子の凍結保存および人工授精によるカイコ遺伝資源の長期保存法の開発 カイコガにおける休眠卵産生の分子機構に関する研究				

(様式1)

令和2年度日本蚕糸学会賞候補者推薦書

令和元年 月 日

推薦会員氏名

印

1. 受賞候補者氏名(所属):
2. 受賞候補研究題目, 論文, 著書または発明発見の事実:
3. 推薦理由:(1000字以内で記述すること)

4. 受賞候補課題についての論文・著書・特許(登録されたものに限る)のうち主要なもの(5編以内)
(記載例)
 - ・論文
蚕糸太郎・養蚕花子(2009):カイコ卵の休眠性と環境条件, 蚕昆バイテク, 78, 145-149
Sansh, T. and Yousan, H. (2009): Relationship between egg diapause of *Bombyx mori* and environmental condition. J. Insect Biotech. Sericol., 78, 110-115
 - ・単行本(共著)
蚕糸太郎(2003):カイコの休眠性と環境, 『日本応用蚕糸学』(養蚕一夫編), pp.24-32, 角河出版, 東京
 - ・単行本(単著)
蚕糸太郎(2003):多化性カイコの休眠性とその利用, p239 蚕糸出版社, 東京
 - ・特許
蚕糸太郎・養蚕花子:カイコの休眠性を利用した系統保存の方法, 特許第1234567号(2010年登録)
5. 受賞候補課題に関連し参考となる論文・著書・特許(登録されたものに限る)(5編以内)
(記載例は4と同様)

※マイクロソフトワードで作成のこと。

※※全体でA4版2ページ以内に収めること。

(様式2)

令和2年度日本蚕糸学会賞候補者略歴

令和元年 月 日

1. 受賞候補者氏名：
2. 生年月日：
3. 所属および職名：
4. 学位：
5. 学歴：

6. 職歴：

7. 受賞歴：

※マイクロソフトワードで作成のこと。
※※全体で A4 版 1 ページ以内に収めること。

日本蚕糸学会推薦日本農学賞受賞者と研究業績一覧表

(平成31年4月)

年度	氏名	業績	年度	氏名	業績
大14	渡辺 勘次	家蚕の化性に関する研究	昭41	小林 勝利	蚕の脳ホルモンに関する研究
昭5	梅谷与七郎	家蚕の卵巣移植および血液移注の実験特に化性変化について、その他3編		桐村 二郎	
			43	鈴木美枝子	
8	勝木 喜董	家蚕の雌雄分体に関する研究		鮎沢 啓夫	蚕のウイルス病の感染病理に関する研究
17	大沢 一衛	桑の細胞学的研究と桑品種育成上におけるその応用	44	伊東 正夫	本邦桑園の土壌類型と施肥改善に関する調査研究
				森 信行	
19	田島弥太郎	蚕の染色体突然変異に関する遺伝学的研究	45	吉武 成美	酵素型からみた家蚕の起源と分化に関する研究
20	千賀崎義香	蚕の軟化病に関する細菌学的研究	46	諸星静次郎	蚕における眠性及び化性に関する研究
22	青木 清	蚕桑の糸状菌に関する研究	48	田崎 忠良	桑を中心とした植物の光合成・水代謝および物質生産に関する研究
23	桑名 寿一	桑野螟蛾の寄生蜂に関する研究	52	堀江 保宏	カイコの栄養生理に関する研究
24	橋本 春雄	家蚕の遺伝学的研究およびその応用	55	布目 順郎	養蚕の起源と古代絹
25	浜田 成義	桑樹繁殖生理に関する研究	57	川瀬 茂実	家蚕のウイルス病に関する一連の研究
26	大島 格	家蚕微粒子病の病原体並びにその検査法に関する研究		仁	
29	清水 滋	蚕のマルピギー管に関する研究とその応用	61	赤井 弘	カイコの絹蛋白質生成とその制御に関する研究
30	清水 正徳	絹のラウジネスに関する化学的研究	平2	山下 興亜	家蚕における卵休眠の代謝調節に関する研究
33	石森 直人	蚕のウイルス病に関する研究	4	前田 進	家蚕ウイルスによる遺伝子発現ベクターの開発とその応用に関する研究
34	鈴木 親坻	養蚕微気象に関する研究	7	飯塚 敏彦	<i>Bacillus thuringiensis</i> (BT) における殺虫性タンパク質遺伝子の構造ならびに機能解析
35	田口 亮平	桑の発育に関する生理学的並びに生態学的研究	19	田村 俊樹	遺伝子組換えカイコの作出と利用法に関する研究
37	長谷川金作	家蚕休眠ホルモンの分離とその作用機構に関する研究			
38	有賀 久雄	家蚕その他数種昆虫におけるウイルス病誘発とウイルス干渉に関する研究			
39	浜村 保次	蚕の人工飼料に関する研究			
	福田 紀文				
	伊藤 智夫				

※推薦書の様式については、日本蚕糸学会事務局（電子メール:jsss@silk.or.jp）へお問い合わせください。